

中小企業景況調査報告

(第1四半期)

2020年4月～6月期実績

2020年7月～9月期予測

2020年度、当福山北商工会は中小企業庁が公表する「経営発達支援計画」の認定をうけました。その事業として、管内事業所の景況調査を実施し基礎データとして公表いたします。

1.調査要領

(1) 福山北商工会 管内地域基本情報

福山北商工会管内（駅家町、加茂町、山野町）事業者数は、令和元年度版統計ふくやまによると1,294社であり、内訳は建設業157件 製造業267件、小売・サービス業その他870件である。

(2) 調査対象

対象地区・・・・・・駅家町、加茂町、山野町

対象企業・・・・・・15社

*製造業3社、建設業2社、小売業5社、サービス業5社

(3) 調査方法

経営指導員による訪問面談及び聞き取り調査

(4) 調査機関

2020年4月～6月期実施

(5) 調査時点

2020年6月1日

(6) DI=ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）とは

前年同期に比べて「増加（上昇・好転）」―「減少（低下・悪化）」の回答企業の比率。

例えば、売上高の前年同期比で「増加」の回答企業50%、「不変」回答企業30%、「減少」回答企業20%の場合、DIは $50-20= (+) 30$ となり、売上高の面では、「増加（上昇・好転）」気運であることを表す。

2.福山北商工会地域の状況

全業種の業況（今期の状況、次期の見通し）*DI値のみ

業種	今期の状況 (2020年4月～6月)		次期の見通し (2020年7月～9月)
	前年同期 (2019年4月～6月)に比べて	前期 (2020年1月～3月)に比べて	次期 (2020年4月～6月)に比べて 来期の見通し
製造業	▲33.3	▲33.3	▲33.3
建設業	±0	±0	±0
小売業	±0	±0	±0
サービス業	▲20	▲20	▲20

製造業 主要景況項目の推移（今期の状況、次期の見通し）回答事業者数 3 社

項目	状況	今期の状況 (2020年4月～6月)		次期の見通し (2020年7月～9月)
		前年同期 (2019年4月～6月)に比べて	前期 (2020年1月～3月)に比べて	次期 (2020年4月～6月)に比べて 来期の見通し
業況	好転	0	0	0
	不変	2	3	3
	悪化	1	1	1
	D・I	▲33.3	▲33.3	▲33.3
売上 (加工)額	増加	0	0	/
	不変	0	0	
	減少	3	3	
	D・I	▲100	▲100	
売上 (加工)単価	増加	0	0	/
	不変	1	0	
	減少	2	3	
	D・I	▲66.6	▲100	
売上 (加工)数量	増加	0	0	/
	不変	0	0	
	減少	3	3	
	D・I	▲100	▲100	
資金繰り	好転	0	0	/
	不変	2	1	
	悪化	1	2	
	D・I	▲33.3	▲66.6	
原材料 仕入単価	上昇	2	/	/
	不変	1		
	低下	0		
	D・I	66.6		
採算 (経常利益)	好転	0	/	/
	不変	2		
	悪化	1		
	D・I	▲33.3		

○設備投資実施・来期計画と投資対象

【今期実施内容】

回答事業所の内、無し。

【来期計画内容】

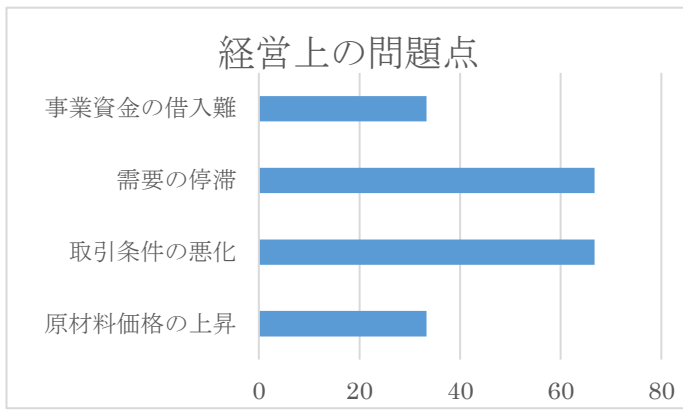
回答事業所の内、無し



○今期の経営上の問題点

回答の結果、「取引条件の悪化」「需要の停滞」が多く寄せられた。

更に「原材料価格の上昇」「事業資金の借入難」が多く、先行き不透明な感染症の拡大に対して、取引先の様々なニーズへの対応が迫られている。



建設業 主要景況項目の推移（今期の状況、次期の見通し）回答事業者数2社

項目	状況	今期の状況 (2020年4月～6月)		次期の見通し (2020年7月～9月)
		前年同期 (2019年4月～6月)に比べて	前期 (2020年1月～3月)に比べて	次期 (2020年4月～6月)に比べて 来期の見通し
業況	好転	0	0	0
	不変	2	2	2
	悪化	0	0	0
	D・I	±0	±0	±0
完成工事 (請負工事)額	増加	0	0	/
	不変	1	2	
	減少	1	0	
	D・I	▲50.0	±0	
受注 (新規契約工事)額	増加	0	/	/
	不変	2		
	減少	0		
	D・I	±0		
材料仕入単価	増加	0	/	/
	不変	2		
	減少	0		
	D・I	±0		
資金繰り	好転	0	0	/
	不変	2	2	
	悪化	0	0	
	D・I	±0	±0	
採算 (経常利益)	好転	0	/	/
	不変	2		
	悪化	0		
	D・I	±0		

○設備投資実施・来期計画と投資対象

【今期実施内容】

回答事業所の内、無し。

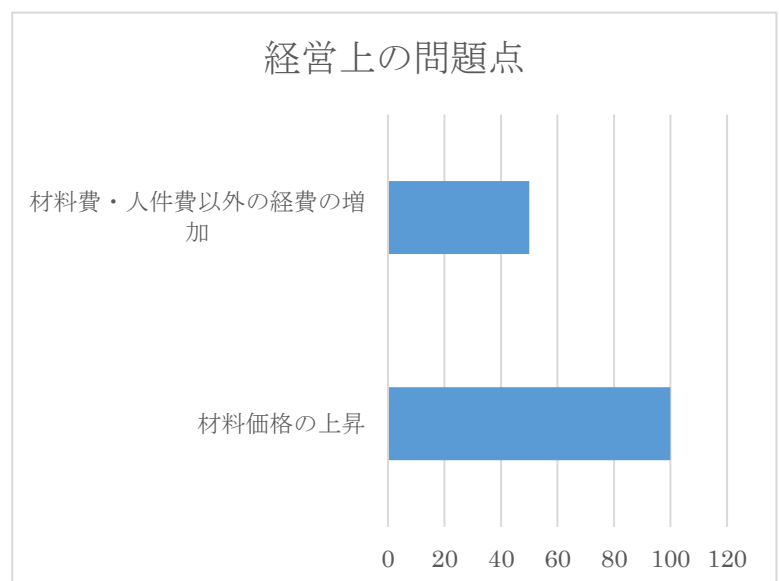
【来期計画内容】

回答事業所の内、無し。



○今期の経営上の問題点

今回の「材料価格の上昇」が最も多くさらに「材料費・人件費以外の経費の増加」との回答がある。



小 売 業 主要景況項目の推移（今期の状況、次期の見通し）回答事業者数 5 社

項目	状況	今期の状況 (2020年4月～6月)		次期の見通し (2020年7月～9月)
		前年同期 (2019年4月～6月)に比べて	前期 (2020年1月～3月)に比べて	次期 (2020年4月～6月)に比べて 来期の見通し
業況	好転	0	0	0
	不変	5	5	5
	悪化	0	0	0
	D・I	±0	±0	±0
売上額	増加	0	0	/
	不変	0	1	
	減少	5	4	
	D・I	▲100	▲80	
客単価	上昇	0	0	/
	不変	1	0	
	低下	4	5	
	D・I	▲80	▲100	
商品仕入単価	上昇	0	/	/
	不変	4		
	低下	1		
	D・I	▲20		
商品仕入額	増加	0	/	/
	不変	4		
	減少	1		
	D・I	▲20		
商品在庫数量	増加	0	/	/
	不変	5		
	減少	0		
	D・I	±0		
資金繰り	好転	0	0	/
	不変	4	4	
	悪化	1	1	
	D・I	▲20	▲20	
採算 (経常利益)	好転	0	/	/
	不変	5		
	悪化	0		
	D・I	±0		

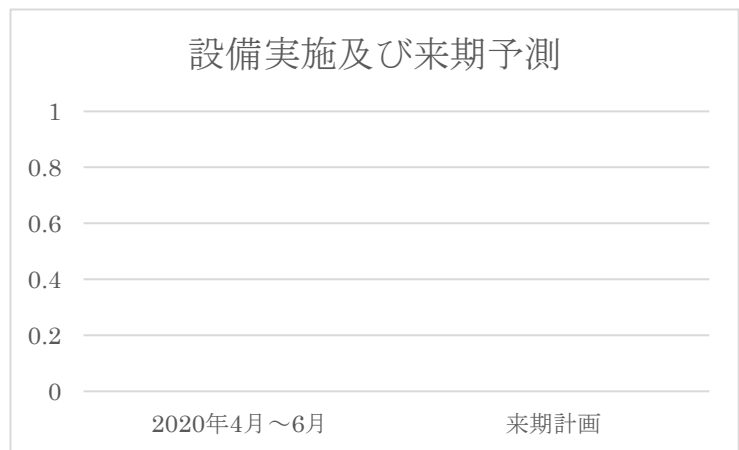
○設備投資実施・来期計画と投資対象

【今期実施内容】

回答事業所の内、無し。

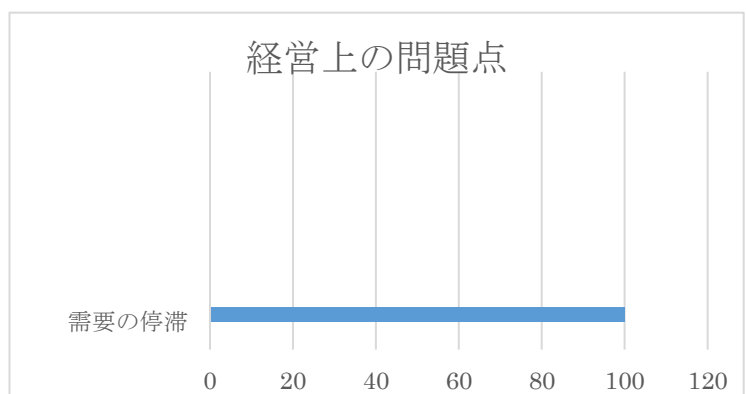
【来期計画内容】

来期計画も未定。



○今期の経営上の問題点

今回の調査において、「需要の停滞」をあげられる事業所がほとんどであり、感染症拡大による消費の落ち込みが危惧される結果となる。



サービス業

主要景況項目の推移（今期の状況、次期の見通し）回答事業者数 5 社

状況	今期の状況 (2020年4月～6月)		次期の見通し (2020年7月～9月)
	前年同期 (2019年4月～6月)に比べて	前期 (2020年1月～3月)に比べて	次期 (2020年4月～6月)に比べて 来期の見通し
好転	0	0	0
不変	4	4	4
悪化	1	1	1
D・I	▲20	▲20	▲20
増加	0	0	/
不変	0	0	
減少	5	5	
D・I	▲100	▲100	/
上昇	0	0	
低下	3	3	
D・I	▲60	▲60	/
上昇	1		
低下	0		
D・I	20		/
好転	0	0	
悪化	3	3	
D・I	▲40	▲40	/
好転	0		
悪化	1		
D・I	4		/
好転	0		
悪化	4		
D・I	▲80		/

○設備投資実施・来期計画と投資対象

【今期実施内容】

回答事業所の内、今期実施は無し。

【来期計画内容】

回答事業所の内、来期実施は無し。



○今期の経営上の問題点

今回の調査では、小売業同様に「需要の停滞」をあげられる事業者が最多であった。

